

8. 環境影響評価の項目

8.1 全体計画

環境影響評価の項目は、図 8.1-1 に示す手順に従い、東京 2020 大会の運営計画の内容をもとに環境に影響を及ぼす可能性のある環境影響要因を抽出し、地域の概況及び社会経済情勢等を勘案して選定した。

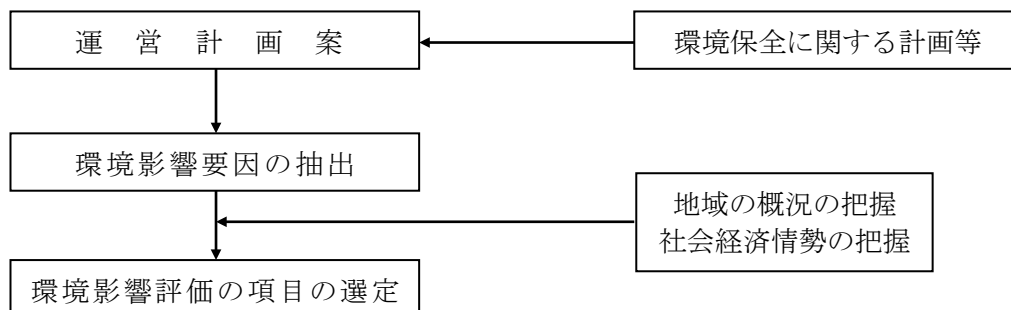


図 8.1-1 環境影響評価の項目の選定手順

環境影響要因は、東京 2020 大会の開催前、開催中及び開催後について、表 8.1-1 に示すとおり設定した。

表 8.1-1 抽出した環境影響要因

区分	環境影響要因	内容	
開催前	恒久施設	施設の建設	掘削工事、躯体工事等に伴う影響（総合的な視点での「廃棄物」、「エコマテリアル」に限る）
		工事用車両の走行	建設工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	建設工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
		建築物の出現	建設工事終了後の建築物の出現や建築物の存在に伴う影響（広域的な視点での「生物・生態系」、「緑」に限る）
	仮設施設	施設の建設	掘削工事、躯体工事等に伴う影響（総合的な視点での「廃棄物」、「エコマテリアル」に限る）
		工事用車両の走行	建設工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	建設工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
		建築物の出現	建設工事終了後の仮設施設の出現や仮設施設の存在に伴う影響
		招致・PR 活動	招致・PR 活動に伴う影響
	開催中	競技の実施	競技の実施に伴う影響
大会の運営		大会開催中の関係車両の発生集中交通、会場設備等の稼働、その他大会の運営に伴う影響	
開催後	仮設施設	解体工事	東京 2020 大会の仮設施設の解体工事に伴う影響（総合的な視点での「廃棄物」に限る）
		工事用車両の走行	解体工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	解体工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
	恒久施設	設備等の持続的稼働	東京 2020 大会後の施設の継続的利用に伴う影響

注) 網掛けは、本評価書案では対象としない環境影響要因を示す。

選定した環境影響評価の項目は、表 8.1-2(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.1-3(1)及び(2)に、選定しなかった理由は、表 8.1-4 に示すとおりである。

表 8.1-2(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連

環境影響評価の項目		予測事項	区 分					開催前		開催中	開催後	
			環境影響要因	施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	招致・PR活動	競技の実施・大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 車両の走行に伴う大気汚染物質の変化の程度						○			
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		・ アスリートへの影響の程度										
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
		生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度									
			・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度									
			・ 水生生物相の変化の内容及びその程度									
			・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度									
			・ 生物・生態系の変化の程度					○				
	・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度											
	・ アスリートへの生物等の影響の程度											
	緑	・ 緑の変化の程度					○					
生活環境	騒音・振動	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音						○				
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
		・ 競技実施に伴い発生する音							○			
日影	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
アメニティ・文化	景観	・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
		・ 緑視率の変化の程度										
		・ 景観阻害要因の変化の程度										
自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または競技として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.1-2(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中	開催後		
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現 招致・PR活動	競技の実施・大会の運営	解体工事	工事用車両の走行 建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度				○			
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性への配慮の程度				○			
		史跡・文化財	・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度							
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度							
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度							
	・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度									
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度				○			
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及びその抑制の程度等	○			○	○		
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度	○			○			
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガス排出量削減の程度				○			
エネルギー		・ エネルギーの効率的な利用の程度				○				
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度							
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度							
		地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度							
		移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度							
	社会活動	スポーツ活動	・ スポーツ施設の充足、スポーツ活動の状況				○	○		
		文化活動	・ 文化活動の状況、国際交流の状況、情報提供のバリアフリー化				○	○		
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の状況				○	○		
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティ活動、企業の地域コミュニティ活動、地域のコミュニティ単位での大会への参画				○	○		
		環境への意識	・ 都民等の環境意識啓発のための機会の状況				○	○		
	安全・衛生・安心	安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度					○		
			・ 移動の安全のためのバリアフリー化の状況					○		
			・ 大会運営に係る電力供給の安定度					○		
		衛生	・ 東京 2020 大会における飲食提供についての安全性					○		
	消防・防災	・ 東京 2020 大会の運営面での消防・防災に対する安全性					○			
	交通	交通渋滞	・ 大会開催中の交通の状況					○		
公共交通へのアクセシビリティ		・ 公共交通機関までのアクセス性の状況					○			
交通安全		・ 東京 2020 大会の運営面での交通安全の取組の程度					○			
経済	経済波及	・ 東京 2020 大会の実施に伴う経済波及効果	○			○	○	○		
	雇用	・ 東京 2020 大会の実施に伴う雇用創出効果	○			○	○	○		
	事業採算性	・ 東京 2020 大会の施設整備費、運営経費の利用の程度	○			○	○			

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または競技として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.1-3(1) 選定した項目及びその理由

項 目	選定した理由
大気等	大気等に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中における競技の実施、大会の運営が考えられる。 予測事項は、「車両の走行に伴う大気汚染物質の変化の程度」とする。
生物・生態系	生物・生態系に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の建築物の出現が考えられる。 予測事項は、「生物・生態系の変化の程度」とする。
緑	緑に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の建築物の出現が考えられる。 予測事項は、「緑の変化の程度」とする。
騒音・振動	騒音・振動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中における競技の実施、大会の運営が考えられる。 予測事項は、「関係者等の移動による道路交通騒音」、「競技実施に伴い発生する音」とする。 なお、振動は騒音と比べて発生源周辺への影響は軽微となるため、予測は騒音を対象として実施する。
歩行者空間の快適性	歩行者空間の快適性に及ぼす可能性のある要因としては、都市特有の課題であるヒートアイランド現象が考えられる。 予測事項は、「緑の程度を含めた歩行者及びアスリートが感じる快適性への配慮の程度」とする。
水利用	水利用に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「水の効率的利用への取組・貢献の程度」とする。
廃棄物	廃棄物が発生する可能性のある要因としては、開催前の施設の建設、開催中の大会の運営、開催後の解体工事が考えられる。 予測事項は、「廃棄物の排出量及びその抑制の程度等」とする。
エコマテリアル	エコマテリアルを利用する要因としては、開催前における施設の建設、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度」とする。
温室効果ガス	温室効果ガスを排出する可能性のある要因としては、開催中の競技の実施、大会の運営が考えられる。 予測事項は、「温室効果ガス排出量削減の程度」とする。
エネルギー	多量のエネルギーを使用する可能性のある要因としては、開催中の競技の実施、大会の運営が考えられる。 予測事項は、「エネルギーの効率的な利用の程度」とする。
スポーツ活動	スポーツ活動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の招致・PR活動、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「スポーツ施設の充足、スポーツ活動の状況」とする。
文化活動	文化活動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の招致・PR活動、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「文化活動の状況、国際交流の状況、情報提供のバリアフリー化」とする。
ボランティア	ボランティアに影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の招致・PR活動、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「ボランティア活動の状況」とする。
コミュニティ	コミュニティに影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の招致・PR活動、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「地域のコミュニティ活動、企業の地域コミュニティ活動、地域のコミュニティ単位での大会への参画」とする。
環境への意識	環境への意識に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の招致・PR活動、開催中の大会の運営が考えられる。 予測事項は、「都民等の環境意識啓発のための機会の状況」とする。

表 8.1-3(2) 選定した項目及びその理由

項 目	選定した理由
安全	<p>安全に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の競技の実施、大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「移動の安全のためのバリアフリー化の状況」、「大会運営に係る電力供給の安定度」とする。</p>
衛生	<p>衛生に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会における飲食提供についての安全性」とする。</p>
消防・防災	<p>消防・防災に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の競技の実施、大会の開催が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会の運営面での消防・防災に対する安全性」とする。</p>
交通渋滞	<p>交通渋滞に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「大会開催中の交通の状況」とする。</p>
公共交通へのアクセシビリティ	<p>公共交通へのアクセシビリティに影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「公共交通機関までのアクセス性の状況」とする。</p>
交通安全	<p>交通安全に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会の運営面での交通安全の取組の程度」とする。</p>
経済波及	<p>経済波及に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の施設の建設、招致・PR 活動、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会の実施に伴う経済波及効果」とする。</p> <p>なお、開催前の施設の建設、招致・PR 活動、開催中の大会の運営に伴う経済波及効果は、開催前や開催中に留まらず、開催後のレガシー効果としても発現するため、予測は開催後についても実施する。</p>
雇用	<p>雇用に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の施設の建設、招致・PR 活動、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会の実施に伴う雇用創出効果」とする。</p> <p>なお、開催前の施設の建設、招致・PR 活動、開催中の大会の運営に伴う雇用創出効果は、開催前や開催中に留まらず、開催後のレガシー効果としても発現するため、予測は開催後についても実施する。</p>
事業採算性	<p>事業採算性に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催前の施設の建設、開催中の大会の運営が考えられる。</p> <p>予測事項は、「東京 2020 大会の施設整備費、運営経費の利用の程度」とする。</p>

表 8.1-4 選定しなかった項目及びその理由

項目	選定しなかった理由
水質等	水質等への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
土壌	土壌への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
生物の生育・ 生息基盤	生物の生育・生息基盤への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
水循環	水循環への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
日影	日影への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
景観	景観への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
自然との触れ 合い活動の場	自然との触れ合い活動の場への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
史跡・文化財	史跡・文化財への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
土地利用	土地利用への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
地域分断	地域分断への影響については、個別の会場等ごとに評価する。
移転	移転への影響については、個別の会場等ごとに評価する。

8.2 競技

環境影響評価の項目は、図 8.2-1 に示す手順に従い、競技計画の内容をもとに環境に影響を及ぼす可能性のある環境影響要因を抽出し、地域の概況及び社会経済情勢等を勘案して選定した。

対象は、「環境アセスメント指針」に基づき、表 8.2-1 に示す屋外の敷地外で実施される競技（以下「屋外敷地外競技」という。）及び屋外敷地内の水域競技とした。

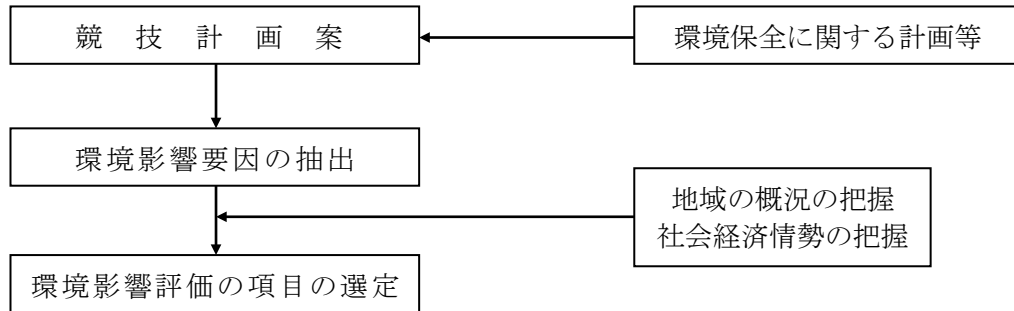


図 8.2-1 環境影響評価の項目の選定手順

表 8.2-1 対象とする競技

No.	競技名		場所
	オリンピック	パラリンピック	
1	陸上競技（マラソン）	陸上競技（マラソン）	屋外敷地外（陸域）
2	陸上競技（競歩）	—	屋外敷地外（陸域）
3	自転車競技（ロード）	自転車競技（ロード）	屋外敷地外（陸域）
4	トライアスロン	トライアスロン	屋外敷地外（陸域・水域）
5	水泳（マラソンスイミング）	—	屋外敷地外（水域）
6	カヌー（スプリント）	カヌー（スプリント）	屋外敷地内の水域
7	ボート	ボート	屋外敷地内の水域
8	セーリング	—	屋外敷地外（水域）
9	サーフィン	—	屋外敷地外（水域）

環境影響要因は、東京 2020 大会の開催前、開催中及び開催後について、表 8.2-2 に示すとおり設定した。

表 8.2-2 抽出した環境影響要因

区分	環境影響要因		内容
開催前	恒久施設	施設の建設	掘削工事、躯体工事等に伴う影響
		工事用車両の走行	建設工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	建設工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
		建築物の出現	建設工事終了後の建築物の出現や建築物の存在に伴う影響（広域的な視点での「生物・生態系」、「緑」に限る）
	仮設施設	施設の建設	掘削工事、躯体工事等に伴う影響（総体的な視点での「廃棄物」、「エコマテリアル」に限る）
		工事用車両の走行	建設工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	建設工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
		建築物の出現	建設工事終了後の仮設施設の出現や仮設施設の存在に伴う影響
開催中	競技の実施	競技の実施に伴う影響	
	大会の運営	大会開催中の関係車両の発生集中交通、会場設備等の稼働、その他大会の運営に伴う影響	
開催後	仮設施設	解体工事	東京 2020 大会の仮設施設の解体工事に伴う影響（総体的な視点での「廃棄物」に限る）
		工事用車両の走行	解体工事のうち、工事用車両の走行に伴う影響
		建設機械の稼働	解体工事のうち、建設機械の稼働に伴う影響
	恒久施設	設備等の持続的稼働	東京 2020 大会後の施設の継続的利用に伴う影響

注) 網掛けは、本評価書案では対象としない環境影響要因を示す。

(1) [オリンピック][パラリンピック]陸上競技 (マラソン)

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-3(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-4 に、選定しなかった理由は、表 8.2-5(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-3(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (陸上競技 (マラソン))

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度					○				
		水質等	・ アスリートへの影響の程度									
		土壌	・ 水質の変化の程度									
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ アスリートへの影響の程度									
			・ 土壌汚染物質の変化の程度									
			・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無									
		水循環	・ 汚染土壌の量									
			・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
		生物・生態系	・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
			・ 地下水涵養能の変化の程度									
	・ 地下水の水位及び流動の変化の程度											
	・ 湧水流量の変化の程度											
緑	生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度										
		・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度										
生活環境	騒音・振動	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度										
		・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度										
		・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
		・ アスリートへの生物等の影響の程度										
生活環境	日影	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 騒音・振動	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動									
アメニティ・文化	景観	・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
		・ 競技の実施に伴い発生する音					○					
		・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
		・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
		・ 緑視率の変化の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 景観阻害要因の変化の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の場										

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-3(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（陸上競技（マラソン））

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後				
			施設の建設	工用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働	
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性					○						
		史跡・文化財					○						
	資源・廃棄物	水利用											
		廃棄物											
		エコマテリアル											
	温室効果ガス	温室効果ガス											
		エネルギー											
	社会経済項目	土地利用	土地利用										
			地域分断										
		社会活動	移転										
スポーツ活動													
参加・協働		文化活動											
		ボランティア											
		コミュニティ											
安全・衛生・安心		環境への意識											
		安全											
		衛生											
		消防・防災											
交通		交通安全											
		交通渋滞											
経済	公共交通へのアクセシビリティ												
	経済波及												
	雇用												
	事業採算性												

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-4 選定した項目及びその理由（陸上競技（マラソン））

項目	選定した理由
大気等	大気等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。 なお、大会の運営に伴う「大気等の状況の変化の程度」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
騒音・振動	騒音・振動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中における競技の実施が考えられる。 予測事項は、「競技の実施に伴い発生する音」とする。 なお、振動は騒音と比べて発生源周辺への影響は軽微となるため、予測は騒音を対象として実施する。また、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
歩行者空間の快適性	アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性のある要因としては、都市特有の課題であるヒートアイランド現象が考えられる。 予測事項は、「緑の程度を含めた歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度」とする。

表 8.2-5(1) 選定しなかった項目及びその理由（陸上競技（マラソン））

項目	選定しなかった理由
水質等	競技の実施が水質等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
生物・生態系	競技の実施が生物・生態系に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリアル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-5(2) 選定しなかった項目及びその理由（陸上競技（マラソン））

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(2) [オリンピック]陸上競技（競歩）

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-6(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-7 に、選定しなかった理由は、表 8.2-8(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-6(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（陸上競技（競歩））

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度					○				
		水質等	・ アスリートへの影響の程度									
		土壌	・ 水質の変化の程度									
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ アスリートへの影響の程度									
			・ 土壌汚染物質の変化の程度									
		水循環	・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無									
			・ 汚染土壌の量									
			・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
		生物・生態系	・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
			・ 地下水涵養能の変化の程度									
	・ 地下水の水位及び流動の変化の程度											
	・ 湧水流量の変化の程度											
緑	生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度										
		・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度										
生活環境	騒音・振動	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度										
		・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度										
	日影	・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
		・ アスリートへの生物等の影響の程度										
アメニティ・文化	景観	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 騒音・振動	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動									
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
	自然との触れ合い活動の場	・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
		・ 競技実施に伴う騒音及び振動										
アメニティ・文化	日影	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物										
		・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
		・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
アメニティ・文化	景観	・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
		・ 緑視率の変化の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 景観阻害要因の変化の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度										
アメニティ・文化	自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の場										

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-6(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（陸上競技（競歩））

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後				
			施設の建設	工用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働	
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度					○					
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度					○					
	史跡・文化財	・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度											
		・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度											
		・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度											
		・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度											
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度										
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等										
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度										
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度										
エネルギー		・ エネルギーの使用量及びその削減の程度											
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度										
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度										
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度											
	移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度											
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度										
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度										
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容とその程度										
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及びその程度										
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及びその程度										
	安全・衛生・安心	安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度										
			・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度										
			・ 電力供給の安定度										
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度										
	消防・防災	・ 耐震性の程度											
・ 津波対策の程度													
・ 防火性の程度													
交通	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度											
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度											
交通安全	・ 交通安全の変化の程度												
経済	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びその程度											
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等											
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-7 選定した項目及びその理由（陸上競技（競歩））

項目	選定した理由
大気等	大気等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。 なお、大会の運営に伴う「大気等の状況の変化の程度」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
歩行者空間の快適性	アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性のある要因としては、都市特有の課題であるヒートアイランド現象が考えられる。 予測事項は、「緑の程度を含めた歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度」とする。

表 8.2-8(1) 選定しなかった項目及びその理由（陸上競技（競歩））

項目	選定しなかった理由
水質等	競技の実施が水質等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
生物・生態系	競技の実施が生物・生態系に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技コース周辺には住居等が存在しないことから、競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリアル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8. 2-8(2) 選定しなかった項目及びその理由（陸上競技（競歩））

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(3) [オリンピック][パラリンピック]自転車競技（ロード）

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-9(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-10 に、選定しなかった理由は、表 8.2-11(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-9(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（自転車競技（ロード））

環境影響評価の項目		区分 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度					○				
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
			・ アスリートへの影響の程度									
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
		生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度									
			・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度									
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
	緑	・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
・ アスリートへの生物等の影響の程度												
生活環境	騒音・振動	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
日影	・ 競技の実施に伴い発生する音					○						
	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
		・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物										
アメニティ・文化	景観	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度										
		・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
	・ 緑視率の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 景観阻害要因の変化の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
		・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度										

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-9(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（自転車競技（ロード））

環境影響評価の項目	区分	開催前				開催中		開催後			
		施設の建設	工用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
	環境影響要因										
	予測事項										
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度				○				
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度				○				
	史跡・文化財	・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度									
		・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度									
		・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度									
		・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度									
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度								
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等								
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度								
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度								
エネルギー		・ エネルギーの使用量及びその削減の程度									
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度								
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度								
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度									
		移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度								
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度								
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度								
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容とその程度								
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及びその程度								
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及びその程度								
	安全・衛生・安心	安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度								
			・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度								
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度								
		消防・防災	・ 耐震性の程度								
・ 津波対策の程度											
交通	交通安全	・ 防火性の程度									
	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度									
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度									
経済	交通安全	・ 交通安全の変化の程度									
	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びその程度									
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等									
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度									

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-10 選定した項目及びその理由（自転車競技（ロード））

項目	選定した理由
大気等	大気等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。 なお、大会の運営に伴う「大気等の状況の変化の程度」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
騒音・振動	騒音・振動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中における競技の実施が考えられる。 予測事項は、「競技の実施に伴い発生する音」とする。 なお、振動は騒音と比べて発生源周辺への影響は軽微となるため、予測は騒音を対象として実施する。また、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
歩行者空間の快適性	アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性のある要因としては、都市特有の課題であるヒートアイランド現象が考えられる。 予測事項は、「緑の程度を含めた歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度」とする。

表 8.2-11(1) 選定しなかった項目及びその理由（自転車競技（ロード））

項目	選定しなかった理由
水質等	競技の実施が水質等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
生物・生態系	競技の実施が生物・生態系に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリアル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-11(2) 選定しなかった項目及びその理由（自転車競技（ロード））

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(4) [オリンピック][パラリンピック]トライアスロン

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-12(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-13 に、選定しなかった理由は、表 8.2-14(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-12(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (トライアスロン)

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度					○				
		水質等	・ アスリートへの影響の程度									
		土壌	・ 水質の変化の程度					○				
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ アスリートへの影響の程度									
			・ 土壌汚染物質の変化の程度									
			・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無									
		水循環	・ 汚染土壌の量									
			・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		生物・生態系	・ 地下水涵養能の変化の程度									
	・ 地下水の水位及び流動の変化の程度											
	・ 湧水流量の変化の程度											
・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度												
緑	・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度											
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
生活環境	騒音・振動	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度										
		・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
	・ アスリートへの生物等の影響の程度					○						
	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度											
日影	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動											
	・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動											
アメニティ・文化	景観	・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
		・ 競技の実施に伴い発生する音					○					
	自然との触れ合い活動の場	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
		・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
		・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物										
自然との触れ合い活動の場	・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度											
	・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度											
	・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 圧迫感の変化の程度											
	・ 緑視率の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 景観阻害要因の変化の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-12(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (トライアスロン)

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度					○				
		史跡・文化財	・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度					○				
	資源・廃棄物	水利用	・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度									
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度									
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度									
			・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度									
			・ 文化財等の回復の程度									
	温室効果ガス	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度									
			廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等								
			エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度								
エネルギー	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度										
		エネルギー	・ エネルギーの使用量及びその削減の程度									
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度									
		地域分断	・ 未利用地の解消の有無及びその程度									
		移転	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度									
	社会活動	スポーツ活動	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度									
		文化活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度									
	参加・協働	文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度									
		ボランティア	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度									
		コミュニティ	・ ボランティア活動の内容及びその程度									
	安全・衛生・安心	環境への意識	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及びその程度									
		安全	環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及びその程度								
			・ 意識啓発のための機会の増減									
			安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度								
	交通	衛生	・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度									
		消防・防災	・ 電力供給の安定度									
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度									
経済	交通安全	・ 耐震性の程度										
	交通渋滞	・ 津波対策の程度										
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 防火性の程度										
	交通安全	・ 交通量及び交通流の変化の程度										
経済	経済波及	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度										
	雇用	・ 交通安全の変化の程度										
	事業採算性	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びその程度										
		・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等										
		・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度										

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-13 選定した項目及びその理由（トライアスロン）

項目	選定した理由
大気等	大気等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。 なお、大会の運営に伴う「大気等の状況の変化の程度」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。
騒音・振動	騒音・振動に影響を及ぼす可能性のある要因としては、開催中における競技の実施が考えられる。 予測事項は、「競技の実施に伴い発生する音」とする。 なお、振動は騒音と比べて発生源周辺への影響は軽微となるため、予測は騒音を対象として実施する。また、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
歩行者空間の快適性	アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性のある要因としては、都市特有の課題であるヒートアイランド現象が考えられる。 予測事項は、「緑の程度を含めた歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度」とする。

表 8.2-14(1) 選定しなかった項目及びその理由（トライアスロン）

項目	選定しなかった理由
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリアル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8. 2-14(2) 選定しなかった項目及びその理由（トライアスロン）

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(5) [オリンピック]水泳 (マラソンスイミング)

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-15(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-16 に、選定しなかった理由は、表 8.2-17(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-15(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (水泳 (マラソンスイミング))

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度									
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		・ アスリートへの影響の程度					○					
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
生物・生態系		・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度										
		・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度										
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
・ 生態系の変化の内容及びその程度												
・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度												
・ アスリートへの生物等の影響の程度						○						
緑	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度											
生活環境	騒音・振動	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
・ 建設機械等の騒音及び振動												
・ 会場設備等からの騒音及び振動												
・ 競技実施に伴う騒音及び振動												
日影	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
アメニティ・文化	景観	・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
		・ 緑視率の変化の程度										
	・ 景観阻害要因の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-15(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（水泳（マラソンスイミング））

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後				
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働	
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度										
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度										
	史跡・文化財		・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度										
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度										
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度										
			・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度										
		・ 文化財等の回復の程度											
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度										
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等										
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度										
温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度											
	エネルギー	・ エネルギーの使用量及びその削減の程度											
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度										
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度										
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度											
	移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度											
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容及その程度										
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及その程度										
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容及その程度										
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及その程度										
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及その程度										
		・ 意識啓発のための機会の増減											
	安全・衛生・安心	安全		・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度									
				・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度									
		衛生	・ 電力供給の安定度										
		・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度											
消防・防災		・ 耐震性の程度											
		・ 津波対策の程度											
	・ 防火性の程度												
交通	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度											
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度											
	交通安全	・ 交通安全の変化の程度											
経済	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びにその程度											
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等											
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-16 選定した項目及びその理由（水泳（マラソンスイミング））

項 目	選定した理由
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。

表 8.2-17(1) 選定しなかった項目及びその理由（水泳（マラソンスイミング））

項 目	選定しなかった理由
大気等	競技の実施が大気等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・ 生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ 合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
歩行者空間の 快適性	都市特有の課題であるヒートアイランド現象が、アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリア ル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-17(2) 選定しなかった項目及びその理由（水泳（マラソンスイミング））

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(6) [オリンピック][パラリンピック]カヌー（スプリント）

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-18(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-19 に、選定しなかった理由は、表 8.2-20(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-18(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（カヌー（スプリント））

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度									
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		・ アスリートへの影響の程度					○					
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
生物・生態系		・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度										
		・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度										
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
緑	・ 生態系の変化の内容及びその程度											
	・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度											
	・ アスリートへの生物等の影響の程度					○						
生活環境	騒音・振動	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
日影	・ 競技実施に伴う騒音及び振動											
	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
アメニティ・文化	景観	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物										
		・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
	・ 緑視率の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 景観阻害要因の変化の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-18(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (カヌー (スプリント))

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度									
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度									
		史跡・文化財	・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度									
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度									
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度									
	・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度											
		・ 文化財等の回復の程度										
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度									
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等									
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度									
温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度										
	エネルギー	・ エネルギーの使用量及びその削減の程度										
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度									
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度									
		地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度									
		移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度									
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度									
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度									
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容とその程度									
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容とその程度									
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容とその程度									
			・ 意識啓発のための機会の増減									
	安全・衛生・安心	安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度									
			・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度									
			・ 電力供給の安定度									
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度									
	消防・防災	・ 耐震性の程度										
・ 津波対策の程度												
・ 防火性の程度												
交通	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度										
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度										
	交通安全	・ 交通安全の変化の程度										
経済	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容並びにその程度										
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等										
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度										

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-19 選定した項目及びその理由（カヌー（スプリント））

項目	選定した理由
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。

表 8.2-20(1) 選定しなかった項目及びその理由（カヌー（スプリント））

項目	選定しなかった理由
大気等	競技の実施が大気等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・ 生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ 合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
歩行者空間の 快適性	都市特有の課題であるヒートアイランド現象が、アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリア ル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-20(2) 選定しなかった項目及びその理由 (カヌー (スプリント))

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(7) [オリンピック][パラリンピック]ポート

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-21(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-22 に、選定しなかった理由は、表 8.2-23(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-21(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (ポート)

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度									
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
		生物・生態系	・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
			・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度									
			・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度									
		・ 水生生物相の変化の内容及びその程度										
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
	・ 生態系の変化の内容及びその程度											
・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度												
・ アスリートへの生物等の影響の程度												
緑	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度											
生活環境	騒音・振動	・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
	日影	・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
アメニティ・文化	景観	・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
		・ 競技実施に伴う騒音及び振動										
		・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
	・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度											
・ 圧迫感の変化の程度												
・ 緑視率の変化の程度												
・ 景観阻害要因の変化の程度												
自然との触れ合い活動の場	自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度										
	・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度											
	・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度											

注1)○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2)網掛け(■)は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-21 (2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連 (ポート)

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後				
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働	
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度										
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度										
	史跡・文化財		・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度										
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度										
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度										
			・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度										
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度										
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等										
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度										
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度										
エネルギー		・ エネルギーの使用量及びその削減の程度											
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度										
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度										
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度											
	移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度											
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度										
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度										
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容とその程度										
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容とその程度										
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容とその程度 ・ 意識啓発のための機会の増減										
	安全・衛生・安心	安全	・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度 ・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度 ・ 電力供給の安定度										
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度										
		消防・防災	・ 耐震性の程度 ・ 津波対策の程度 ・ 防火性の程度										
	交通	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度										
		公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度										
経済	交通安全	・ 交通安全の変化の程度											
	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容並びにその程度											
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等											
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-22 選定した項目及びその理由（ポート）

項目	選定した理由
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。

表 8.2-23(1) 選定しなかった項目及びその理由（ポート）

項目	選定しなかった理由
大気等	競技の実施が大気等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・ 生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ 合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
歩行者空間の 快適性	都市特有の課題であるヒートアイランド現象が、アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリアル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8. 2-23(2) 選定しなかった項目及びその理由（ポート）

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(8) [オリンピック]セーリング

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-24(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-25 に、選定しなかった理由は、表 8.2-26(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-24(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（セーリング）

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度									
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		・ アスリートへの影響の程度					○					
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
		生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度									
			・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度									
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
	緑	・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
・ アスリートへの生物等の影響の程度						○						
生活環境	騒音・振動	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
日影	・ 競技実施に伴う騒音及び振動											
	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
	・ 日照障害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
アメニティ・文化	景観	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度										
		・ 主要な景観の構成要素の改変の程度及びその改変による地域景観の特性の変化の程度										
		・ 景観形成特別地区の景観阻害又は貢献の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
	・ 圧迫感の変化の程度											
自然との触れ合い活動の場	・ 緑視率の変化の程度											
	・ 景観阻害要因の変化の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-24(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（セーリング）

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後				
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働	
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度										
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度										
	史跡・文化財		・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度										
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度										
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度										
			・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度										
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度										
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等										
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度										
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度										
エネルギー		・ エネルギーの使用量及びその削減の程度											
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度										
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度										
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度											
	移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度											
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容及その程度										
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及その程度										
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容及その程度										
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及その程度										
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及その程度										
	安全・衛生・安心	安全		・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度									
				・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度									
				・ 電力供給の安定度									
		衛生	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度										
	消防・防災		・ 耐震性の程度										
		・ 津波対策の程度											
		・ 防火性の程度											
交通	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度											
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度											
	交通安全	・ 交通安全の変化の程度											
経済	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びにその程度											
	雇用	・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等											
	事業採算性	・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度											

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-25 選定した項目及びその理由（セーリング）

項目	選定した理由
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。

表 8.2-26(1) 選定しなかった項目及びその理由（セーリング）

項目	選定しなかった理由
大気等	競技の実施が大気等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・ 生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ 合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
歩行者空間の 快適性	都市特有の課題であるヒートアイランド現象が、アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリア ル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-26(2) 選定しなかった項目及びその理由（セーリング）

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(9) [オリンピック]サーフィン

選定した環境影響評価の項目は、表 8.2-27(1)及び(2)に、選定した理由は、表 8.2-28 に、選定しなかった理由は、表 8.2-29(1)及び(2)に示すとおりである。

表 8.2-27(1) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（サーフィン）

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	主要環境	大気等	・ 大気等の状況の変化の程度									
			・ アスリートへの影響の程度									
		水質等	・ 水質の変化の程度									
		・ アスリートへの影響の程度					○					
	土壌	・ 土壌汚染物質の変化の程度										
		・ 地下水及び大気への影響の可能性の有無										
		・ 汚染土壌の量										
	生態系	生物の生育・生息基盤	・ 生物・生態系の賦存地の改変の程度									
			・ 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度									
		水循環	・ 地下水涵養能の変化の程度									
			・ 地下水の水位及び流動の変化の程度									
			・ 湧水流量の変化の程度									
		生物・生態系	・ 陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度									
			・ 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度									
	・ 水生生物相の変化の内容及びその程度											
	・ 生育・生息環境の変化の内容及びその程度											
	緑	・ 生態系の変化の内容及びその程度										
		・ 重要な生物・生態系の保護・保全地域等に与える影響の程度										
・ アスリートへの生物等の影響の程度						○						
生活環境	騒音・振動	・ 植栽内容の変化の程度及び緑の量の変化の程度										
		・ 工事用車両の走行による道路交通騒音及び振動										
		・ 関係者等の移動による道路交通騒音及び振動										
		・ 建設機械等の騒音及び振動										
		・ 会場設備等からの騒音及び振動										
日影	・ 日照阻害が生じる又は改善する住宅戸数及び既存植物											
	・ 競技実施に伴う騒音及び振動											
	・ 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度											
アメニティ・文化	景観	・ 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻、時間数等の日影の状況の変化の程度										
		・ 代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度										
		・ 貴重な景勝地の消滅の有無又は改変の程度										
		・ 圧迫感の変化の程度										
		・ 緑視率の変化の程度										
		・ 景観阻害要因の変化の程度										
	自然との触れ合い活動の場	・ 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度										
・ 自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度												
・ 自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度												

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-27(2) 環境影響要因と環境影響評価の項目との関連（サーフィン）

環境影響評価の項目		区分 環境影響要因 予測事項	開催前				開催中		開催後			
			施設の建設	工事用車両の走行	建設機械の稼働	建築物の出現	競技の実施	大会の運営	解体工事	工事用車両の走行	建設機械の稼働	設備等の持続的稼働
環境項目	アメニティ・文化	歩行者空間の快適性	・ 緑の程度									
			・ 歩行者及びアスリートが感じる快適性の程度									
	史跡・文化財		・ 会場事業地内の文化財等の現状変更の程度及びその周辺地域の文化財等の損傷等の程度									
			・ 文化財等の周辺の環境の変化の程度									
			・ 埋蔵文化財包蔵地の改変の程度									
			・ 会場事業計画地周辺の文化財等の保護・保全対策の程度									
	資源・廃棄物	水利用	・ 水の効率的利用への取組・貢献の程度									
		廃棄物	・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等									
		エコマテリアル	・ エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度									
	温室効果ガス	温室効果ガス	・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度									
エネルギー		・ エネルギーの使用量及びその削減の程度										
社会経済項目	土地利用	土地利用	・ 自然地の改変・転用の有無及びその程度									
			・ 未利用地の解消の有無及びその程度									
	地域分断	・ 生活動線の分断又は進展の有無及びその規模、範囲、時間及び程度										
	移転	・ 施設整備等による住宅、店舗等の移転の規模、範囲及び程度										
	社会活動	スポーツ活動	・ 国際レベルのスポーツ施設の充足、地域スポーツ団体やスポーツ参加者の増減など、スポーツ活動への影響の内容とその程度									
		文化活動	・ 文化活動拠点の増減、国際交流の活発化、情報提供のバリアフリー化の進展など、文化活動への影響の内容及びその程度									
	参加・協働	ボランティア	・ ボランティア活動の内容とその程度									
		コミュニティ	・ 地域のコミュニティの形成及び活動並びに企業の地域コミュニティへの貢献度等の内容及びその程度									
		環境への意識	・ 都民等の環境への関心及び意識の内容及びその程度									
	安全・衛生・安心	安全		・ 危険物施設等からの安全性の確保の程度								
				・ 移動の安全のためのバリアフリー化の程度								
		衛生	・ 電力供給の安定度									
		消防・防災	・ 飲料水、食品等についての安全性の確保の程度									
	交通	交通安全	・ 耐震性の程度									
		・ 津波対策の程度										
		・ 防火性の程度										
経済	交通渋滞	・ 交通量及び交通流の変化の程度										
	公共交通へのアクセシビリティ	・ 会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度										
	交通安全	・ 交通安全の変化の程度										
	経済波及	・ 経済効果、新規ビジネスの創出及び既存ビジネスへの影響の内容及びその程度										
雇用		・ 創出又は消失するとと思われる雇用の種類、雇用期間、雇用者数、雇用者構成等										
		・ 会場ごとの施設整備費、運営経費及びそれらの削減の程度										
事業採算性												

注1) ○は、環境影響評価を行う事項を示す。

2) 網掛け (■) は、個別会場または全体計画として評価する事項であるため、本書では対象としないことを示す。

表 8.2-28 選定した項目及びその理由（サーフィン）

項目	選定した理由
水質等	水質等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの影響の程度」とする。
生物・生態系	生物等がアスリートに影響を及ぼす可能性がある。 予測事項は、「アスリートへの生物等の影響の程度」とする。

表 8.2-29(1) 選定しなかった項目及びその理由（サーフィン）

項目	選定しなかった理由
大気等	競技の実施が大気等に影響を及ぼす可能性はない。
土壌	競技の実施が土壌に影響を及ぼす可能性はない。
生物の生育・ 生息基盤	競技の実施が生物の生育・生息基盤に影響を及ぼす可能性はない。
水循環	競技の実施が水循環に影響を及ぼす可能性はない。
緑	競技の実施が緑に影響を及ぼす可能性はない。
騒音・振動	競技の実施が騒音・振動に影響を及ぼす可能性はない。 なお、大会の運営に伴う「関係者等の移動による道路交通騒音及び振動」は、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
日影	競技の実施が日影に影響を及ぼす可能性はない。
景観	競技の実施が景観に影響を及ぼす可能性はない。
自然との触れ 合い活動の場	競技の実施が自然との触れ合い活動の場に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
歩行者空間の 快適性	都市特有の課題であるヒートアイランド現象が、アスリートの快適性に影響を及ぼす可能性はない。
史跡・文化財	競技の実施が史跡・文化財に影響を及ぼす可能性はない。
水利用	競技の実施が水利用に影響を及ぼす可能性はない。
廃棄物	競技の実施に伴う廃棄物については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エコマテリア ル	競技の実施がエコマテリアルに影響を及ぼす可能性はない。
温室効果ガス	競技の実施に伴う温室効果ガスについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
エネルギー	競技の実施に伴うエネルギーについては、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
土地利用	競技の実施が土地利用に影響を及ぼす可能性はない。
地域分断	競技の実施が地域分断に恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
移転	競技の実施が移転に影響を及ぼす可能性はない。

表 8.2-29(2) 選定しなかった項目及びその理由（サーフィン）

項目	選定しなかった理由
スポーツ活動	東京 2020 大会の実施がスポーツ活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
文化活動	東京 2020 大会の実施が文化活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
ボランティア	東京 2020 大会の実施がボランティア活動に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
コミュニティ	東京 2020 大会の実施が地域のコミュニティに及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
環境への意識	東京 2020 大会の実施が環境への意識に及ぼす影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
安全	競技の実施中の安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
衛生	東京 2020 大会の実施における飲料水や食品等についての安全性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
消防・防災	競技の実施中の消防・防災については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
交通渋滞	東京 2020 大会の実施における交通渋滞については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
公共交通へのアクセシビリティ	競技の実施が公共交通へのアクセシビリティに恒常的に影響を及ぼす可能性はない。
交通安全	競技の実施が交通安全に影響を及ぼす可能性はない。
経済波及	東京 2020 大会の実施による経済波及効果については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
雇用	東京 2020 大会の実施による雇用への影響については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。
事業採算性	東京 2020 大会の実施による事業採算性については、個別の競技ごとに予測せず全体計画で評価する。

(空白のページ)